

2月の科学あそび分科会

ナスとキュウリ・ゴマを作る

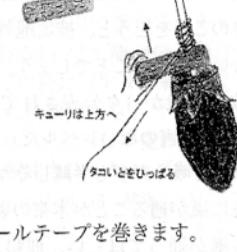
報告 平井崇子

デパートで伝承の玩具を売っているコーナーで《ナスとキュウリ・ゴマ》を見つけました。おなじみの野菜であるナスとキュウリというものが気に入って、子ども達に作ってもらいました。

まずは、お箸にガムテープで巻いてナスゴマを作る方法を考えました。次に、もっといいものを作りたいと探し歩いて、ホームセンターで見つけたのが、先のとがったジョイントです。今回はその二つの方式を紹介してから、作ってもらいました。

まわし方

ナスゴマの心棒をキュウリにあけた穴に通して、その上にたこ糸を巻いて、キュウリとナスを片手で持ち、たこ糸を引くと同時にナスゴマを放ちます。少し高いところからナスゴマを落とすようにすると、幼児でも簡単に上手にまわすことができます。



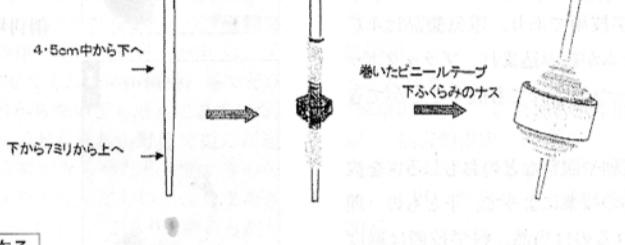
1. カラービニールテープをまいてナスゴマを作る

正月用のおはしを半分に切って、コマの心棒にして、それにカラービニールテープを巻きます。

実は、以前に紙テープをまいて、コマを子ども達に作ってもらったことがあります。今回巻くのはビニールテープ。試作で困ったことが起きました。それは作ってから何日か置いているうちにビニールがお箸の細い方（下側）にずれて行きます。ビニールテープが縮もうとする力が、下向きの応力としてはたらくらい。長く置くと、お箸の先よりテープが出てしまって、コマとして使えなくなったりしました。ボンドを使っても難しいのです。

そこでワッシャーをはめてテープを上下から巻き、中央を盛り上げるやり方を考えました。子ども達はカラーテープの色を楽しんだり、色を選んでナスに近いものを作ったり、それぞれ工夫していました。

下図を参照してください。



2. キュウリを作る

これは15cmの長さで直径2cmほどの木の端の方に穴を開けたものを準備しました。これに子どもにキュウリらしく色をつけて、「キュウリだよ」と思ってもらいました。時間があれば、両端を削ったり、テープをまいたりしてキュウリらしくすることもできます。

- 12 -



分科会ではイチゴゴマも

もう一息で出来上がる



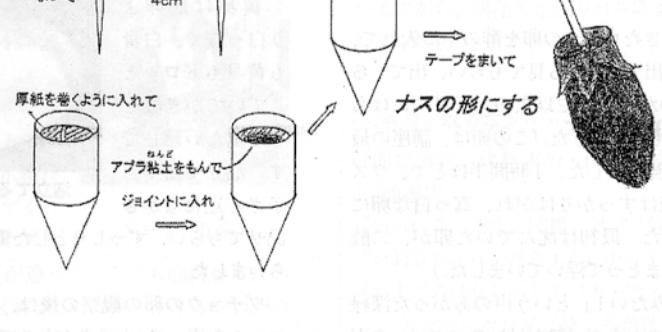
3. ジョイントと油粘土でナスゴマを作る

イ 半分に切った正月用のおはしにビニールテープをまいてワッシャー (J S M8X26) の穴に差し込む

ロ 市販(しはん)のジョイント (J-50B) の中に厚紙を巻いて入れる (ゆるいと心棒が真ん中にこないので)、それにアブラ粘土をつめる

ハ ロにイを心棒(しんぼう)の先(さき)が中心(ちゅうしん)までしっかりと届くように差し込む

ニ これにビニールテープをまいてナスの形にする



『独楽 こま』 全日本独楽回しの会監修 安藤正樹文 文渕堂

『ちゃんかけごま』 肥後ちゃんかけごま保存会監修 山本貞美文 文渕堂

『こま』 成井俊美作 三枝祥子絵 福音館書店

この他、ナスやキュウリの載っている絵本を紹介するのもいいかもしれません。